

広報 いずも

第42号 平成18年(2006)12月14日発行



おいしい食事と楽しい会話でみんな笑顔

食



種から育てた白菜をいよいよ収穫

育



野菜大好き！作って食べよう
わくわく食育体験

食の大切さを楽しく学ぶ

作

高校生と一緒に包丁で野菜を切ったよ

野菜づくりや料理体験を通して、食物の大切さを知り、生産者に感謝する心を育てようと全4回の食育体験を開催しました。

参加者は、市内の園児とその保護者12組26人。出雲農林高校の生徒1人が親子1組を担当し、一緒に野菜づくりに取り組みました。栽培した野菜は、白菜や大根、ブロッコリーなど。

最終となる11月16日には、これまで大事に育ててきた野菜をみんなで調理して食べました。献立は、畑から収穫したばかりの新鮮な野菜を使った、大根の葉入りおにぎり、豚汁、サラダの3品。子どもたちは「おいしいよ」とニコリ。保護者からは「いつもは野菜嫌いの子が、今日はおいしそうに食べていた」などの感想が聞かれました。

目次

市政フォーラム報告(2)	2~3
お知らせコーナー	8~9
年末年始のお知らせ	10~11